

平成 24 年度
国土緑化運動ポスター原画コンクール
入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会
後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社
協賛：千葉信用金庫

はじめに

このコンクールは、公益社団法人 国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様からお寄せいただいた「緑の(羽根)募金」を活用し、千葉県緑化推進委員会が昭和45年度から実施しているものです。

本年度(平成24年度)は、県内470の小学校から8,872点、129の中学校から3,479点、合計12,351点と、大変多くのご応募をいただきました。

このような多くの応募作品の中から、入賞された75点を取りまとめ、子供たちのみどりに対する素直な思い、メッセージの数々を大勢の方にご覧いただき、みどりづくりへの理解の輪が更に広がっていくことを願い、この作品集を作成いたしました。

さて、昨年発生した東日本大震災の際の津波等により、千葉県では特に多くの海岸林がダメージを受けたことを新聞やテレビ等でご覧になられたと思います。

森林は生活に直結する様々な機能を有しているため、「もし、このまま、みどりが無くなってしまったら…」、そんな心配をされながらポスター原画を作成してくれたお友達も大勢いらっしゃったのではないのでしょうか。

現在この海岸林についても、行政機関をはじめ、団体・企業や森林ボランティア、県民参加など多くの人々が立ち上がり、一步一步、植樹や整備活動が行われています。当委員会の実施する「緑の募金」でも本年度は九十九里海岸や、埋め立ての液状化被害地において植樹を行う特別事業を実施しています。

しかし、これら森林(みどり)の再生には、まだまだ長い年月と多くの労力が必要です。

皆さんも、このコンクールで育まれた「みどりを大切に思う気持ち」をいつまでも大切に、ぜひ機会をとらえ、みどりづくりに参加、実践していただきたいと思います。

皆さんの活躍によって、未来に豊かな緑があふれていることを信じています。

終わりになりますが、このコンクールにご後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日报社様、特別にご協賛をいただいた千葉信用金庫様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者の皆様、保護者の皆様に深く感謝を申し上げますと共に、次代を担う皆さんのすばらしい才能と可能性に大いに期待し、益々のご健勝を心からお祈り申し上げます。

平成24年12月

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英 介



●総 評(審査にあたって)

「自然や地球に対する夢や希望、自然のなかでの人間や動物たちとの触れ合い、森林の保護・育成」をテーマに、今年もたくさんの力作が集まりました。学校でのエコ教育の取り組みの成果でしょうか、今年度の特徴として、エコを題材にした作品が多く出品されています。なかでも、夏場のグリーンカーテンに使われたゴーヤや朝顔など、身近な植物をアレンジした作品が目を引きました。

審査基準は、小学校低学年では色使いが豊かでびびりと描けていること、高学年と中学生ではテーマの趣旨を理解し、メッセージ性があること、技術的にも優れていることとしました。どの作品も創造性に富み個性的に溢れ、根気よく時間をかけて仕上げているのが分かります。審査する側も、一段と力が入る一日となりました。

小学校低学年は、「動物やお花、虫たちと楽しく遊ぶ」といった経験を通じ、自分と自然との関わりが生き生きと表現されています。学年が上がるにつれて、テーマが身近なところから広がりを見せ始めます。高学年になると、社会性が芽生え始め、「自然と人間との共存」が描かれた作品がたくさんありました。中学生になると、「自然との関わりを、環境問題などを含めて掘り下げて考えたい」と、自分の内面を深く見つめた、メッセージ性の強い、見る者に強く訴えかけるような作品が多く見受けられました。

足元の小さな草花や生き物、自分の住んでいる家や街、地球、夢、未来、そして宇宙と、この原画コンクールの題材は、空想を膨らませることにより、無限に広がっていきます。その中から題材を選び、自由に描く。しかしながらポスターには役割があります。絵画的なテクニックよりも、テーマに沿い、見る人の心を揺り動かすような作品でなければなりません。入賞した作品は、それらがより強く表現されているものと考えます。

今回のコンクールは、例年以上に質の高いものとなりました。すべての作品に、作者の自然に対する優しいまなざしと尊敬の念が表れています。今後も、個性を見失うことなく、高いモチベーションを持って次回作品へ取り組んでほしいと思います。それが子どもたちにとって、緑の大切さや素晴らしさを見つめ直すきっかけにつながると信じています。

●小学校・低学年の部/評

色使いの豊かさに驚かされます。まるで絵本の世界に迷い込んでしまったかのように、たくさんのお花や森の中の動物、虫たちと遊ぶ様子が、鮮やかな色彩で、生き生きと描かれています。主人公の男の子や女の子たちも、みんな笑って楽しそう。小さな生き物たちに注ぐ愛情が、画面いっぱい広がります。見ているこちらまで、思わず微笑みがこぼれました。

絵の具のほかに、クレヨンを使って大胆に線を引いた構図も、低学年の特徴といえるでしょう。学年が上がるにつれて、書き込みも豊富になり、伝える内容も明確になってきます。テーマの広がり、一年ごとの確かな成長が感じられます。

●小学校・高学年の部/評

豊かなアイデアと圧倒的な表現力に、熱いパワーを感じます。自分と自然との関係をシンプルに見つめていた時期を経て、地球環境問題へと少しずつ意識が変化していく……そんなプロセスが表現された作品は、独創的で見る者の心を強く引き付けます。子どもらしさの中にも時折顔を出す自我のようなものが、いっそう魅力的に仕上がっています。

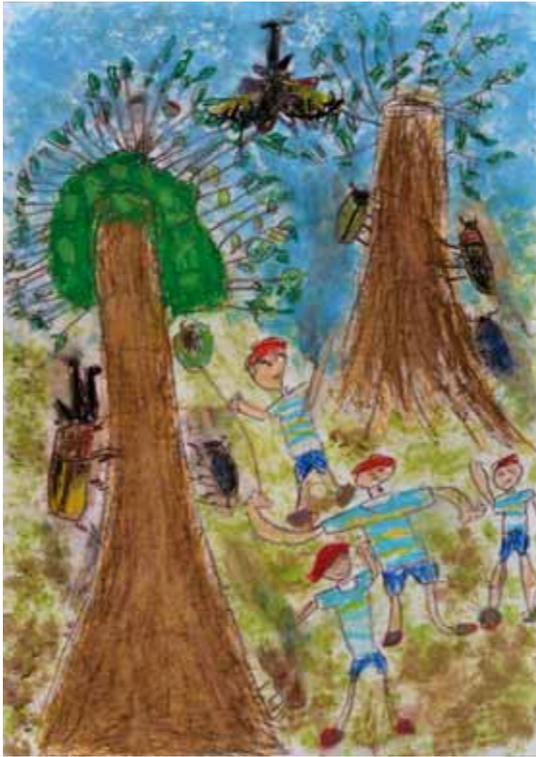
どの作品からも、手を抜くことなく、根気よく愛情を持って仕上げているのが伝わってきます。今後、どのような内面の変化が見られるのか、それがどのように作品に投影されるのか楽しみです。

●中学校の部/評

発想がユニークで、独創的。「自然と遊ぶ」、「みどりを守る」だけでなく、環境問題を人類の一つの普遍的なテーマとして捉えている姿に、意識の高さを感じます。作品から発せられるストレートなメッセージを、私たちは真摯に受け止めなければなりません。

デザイン的なものから写実的なもの、物語的な描写まで、作風もバラエティ豊か。上下さまざまな視点から描かれた大胆な構図に、深い感銘を覚えます。たくさんの人にぜひ見ていただきたい作品ばかりです。

千葉県教育庁教育振興部指導課 指導主事 小関 正彦
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 稲村 由則



◆千葉県知事賞◆

1学年 宮 慶箕

◇虫が大好きなのでしょう。カブトムシを見つけた時の歓声が聞こえてきそうです。木の幹の力強さにも圧倒されます。大胆な構図と落ち着いたトーンの色使いが見事です。帽子の赤がアクセントになり画面を引き立てています。



◆千葉県教育長賞◆

2学年 中尾 結太

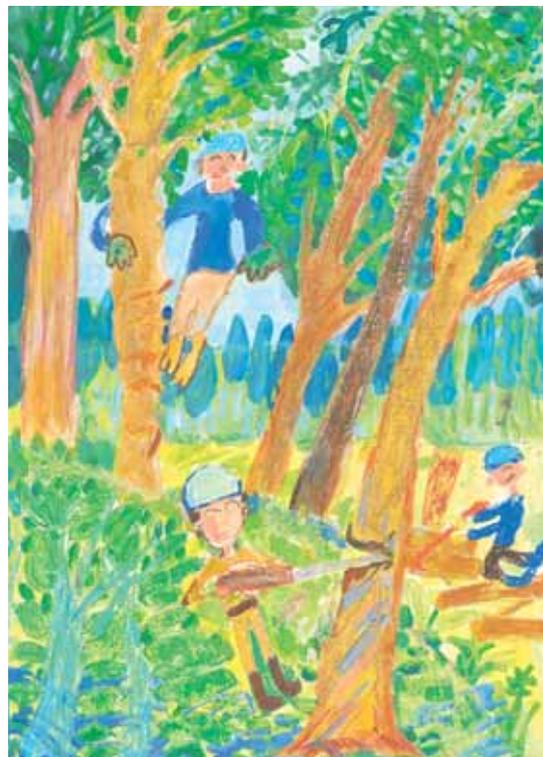
◇画面いっぱいに咲くひまわりが、美しさと強さを表しています。ひまわりの種の描き方が丁寧で、よく観察しているのが分かります。クレヨンを効果的に使い、繊細な感じに仕上げました。ひまわりの滑り台、楽しそうですね。



◆千葉日報社賞◆

2学年 齋院 恵里

◇森の中に、色とりどりのお家があります。一体どんなお友だちが住んでいるのでしょうか。物語の一部を切り取ったような、子どもらしい、夢いっぱいの絵です。落ち着いたグリーン系の中にオレンジ色が効果的に使われています。



◆委員会理事長賞◆

3学年 西 智哉

◇森林を手入れするおじさんたちの仕事の様子が、生き生きと表現されています。チェーンソーの音まで聞こえてきそうです。若草色と水色の組み合わせが、画面をいっそう爽やかにしてくれます。

特別賞



◆千葉県知事賞◆

4学年 福田 大朗

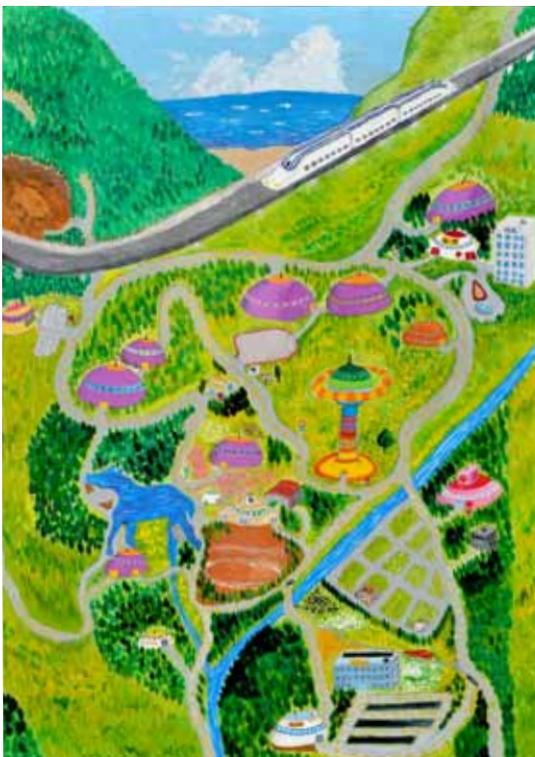
◇強い生命力を感じさせる巨木の周りを、たくさんの蝶が舞う風景は、幻想的で夢の中にいるようです。構成力も抜群で、下から見上げるような視線で描かれた画面は、迫力があります。自然への興味をかき立てられる作品です。



◆千葉県教育長賞◆

5学年 高橋 康太

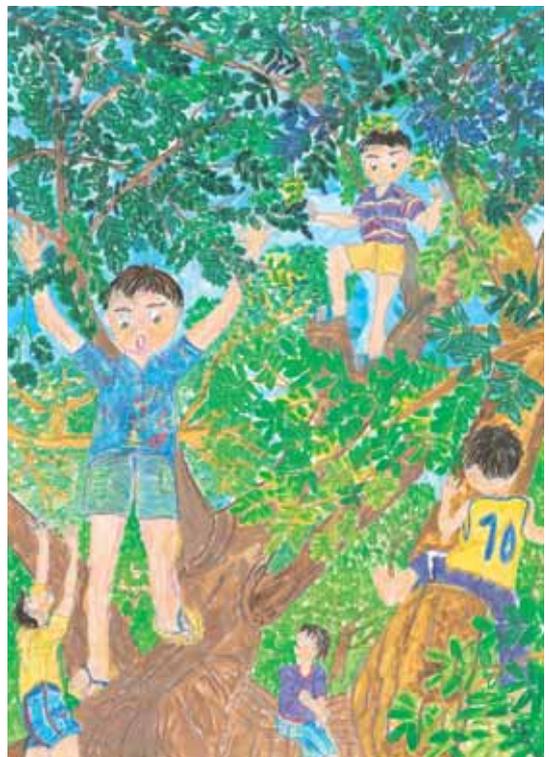
◇本の中から飛び出した木を通して、美しい日本の四季と時間の移ろいや、様々な出来事を表現しているのでしょうか。独創的なアイデアと確かな技術力が、キラリと光ります。机の質感も上手に表現されており、いつまでも印象に残る作品です。



◆千葉日報社賞◆

6学年 早川 連

◇自然美と人工美が融合して作られた未来都市には、リニアモーターカーが走り、ユニークなデザインの建物が立ち並びます。作者が考える理想的な未来の姿が、1枚の絵の中にまとめられています。色使いにセンスの良さが感じられます。



◆委員会理事長賞◆

4学年 今関 圭

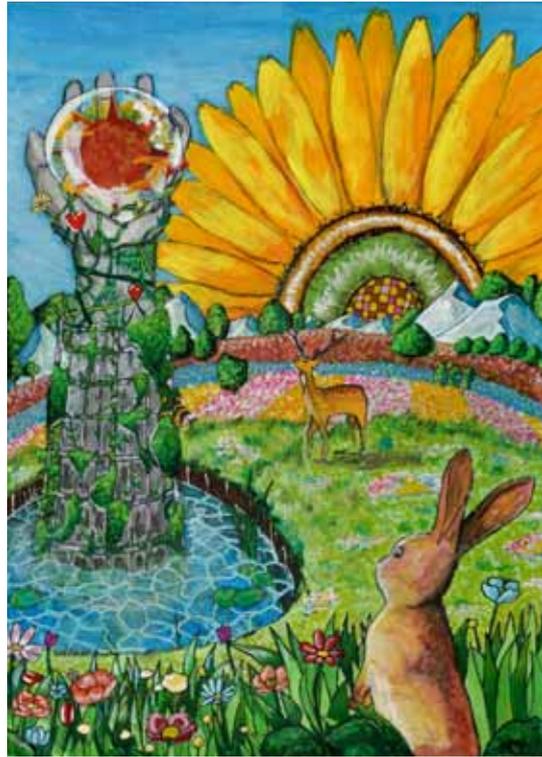
◇作者は、木登りが大好きな、元気な男の子なのでしょう。友達と遊んで楽しかった思い出が、素直に表現されています。男の子たちの表情や動きがとても自然で、生命力と躍動感が画面いっぱいに伝わってきます。



◆千葉県知事賞◆

3学年 川上 恵美里

◇「自然」を独自の目線でとらえているのが分かります。1本の木に花や動物が共生している……命は一つに結ばれていることを表現しているのでしょうか。全体を包みこむ柔らかかなタッチが、優しい気持ちにしてくれます。



◆千葉県教育長賞◆

3学年 後燈明 佳

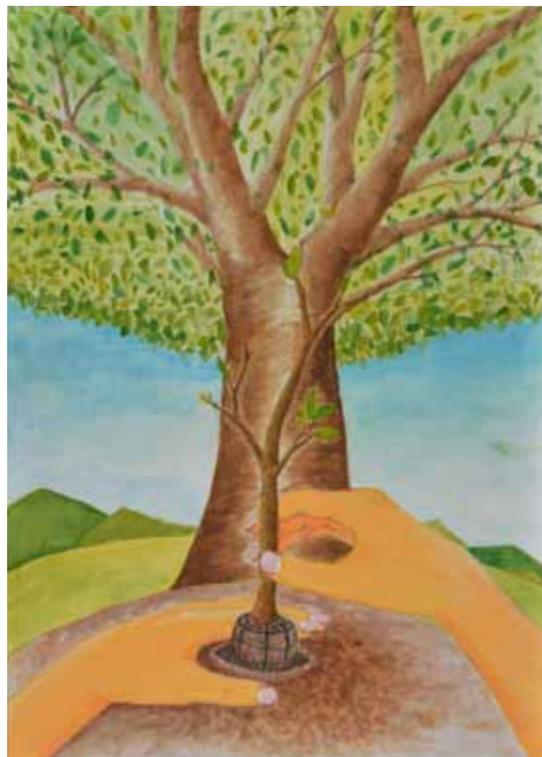
◇重厚感漂う作品です。独自の感性で太陽と水、花と動物を描いています。地球上の「命」のつながりを感じます。すべてが力強く、見る人の心をつかんで離しません。ひまわりの黄色がさらにインパクトを与えてくれます。



◆千葉日報社賞◆

2学年 黒澤 晴菜

◇感じるままをストレートに表わしたのでしょう。自然と人工の距離感、ないしは調和が表現されています。葉や幹の表情も自然体です。木々の後ろからのぞくビルの丸みに、技術の高さを感じます。作者の素直な心が映し出された作品です。



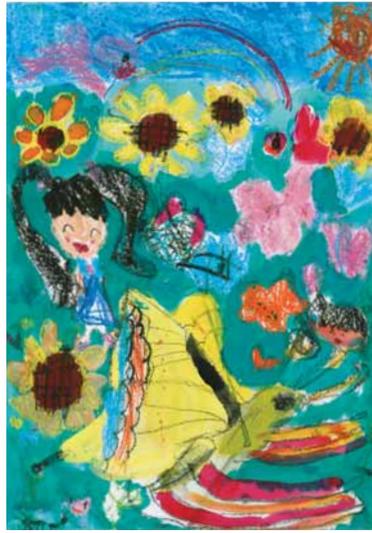
◆委員会理事長賞◆

1学年 羽鳥 菜月

◇植樹をした小さな若木が、いつの日か大きな木へと成長していく……画面の中をゆったりとした時間が流れていきます。シンプルな構図の中にたくさんのメッセージを読み取ることができます。地平線からは、奥行きを感じます。



1学年 中島 大和



1学年 米本 愛花



1学年 田邊 豪輝



2学年 篠塚 茉尋



2学年 平島 綾乃



3学年 工藤 滉平



3学年 松丸 さくら

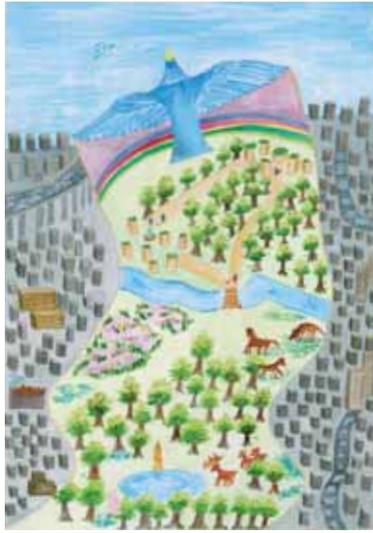


3学年 伴 青空

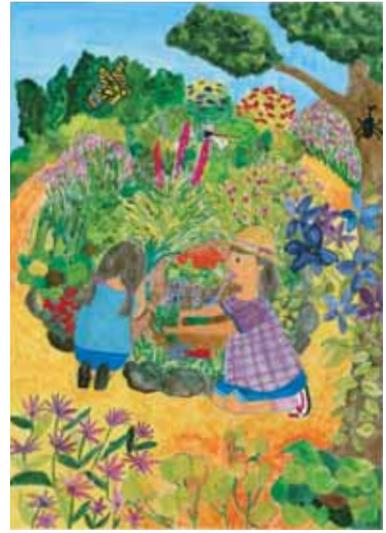




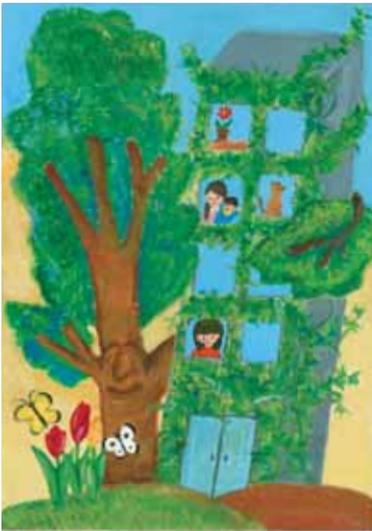
4学年 鈴木 郁美



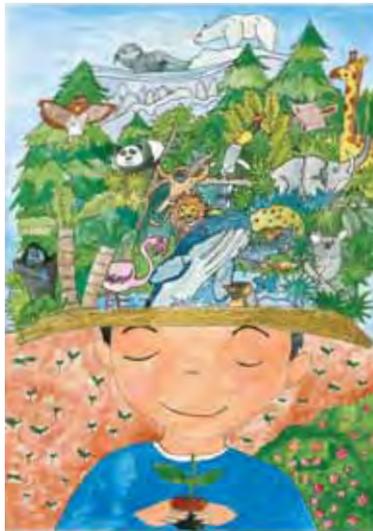
4学年 千葉 涼晴



5学年 森田 香音



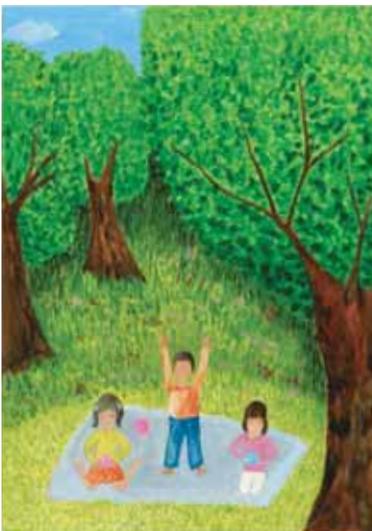
5学年 佐々木 千乃



5学年 溝部 和輝



6学年 上新 彩瑛



6学年 風間 凪



6学年 向後 明輝





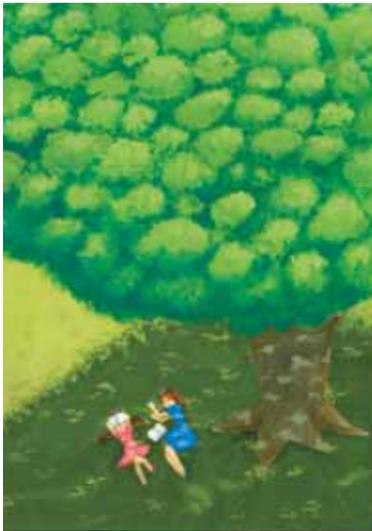
1学年 佐俣 はる香



1学年 黒川 紗香



1学年 三沢 桃羽



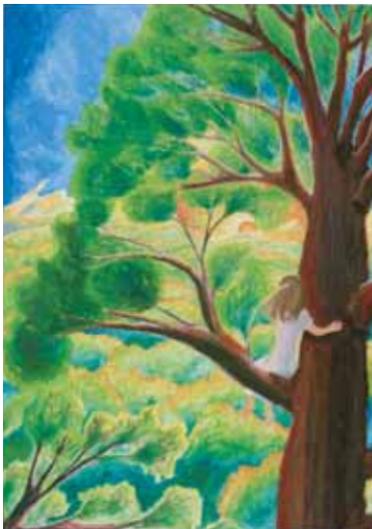
2学年 釜谷 美葵



2学年 齋藤 葵



2学年 菊池 美帆



3学年 齋藤 美緒

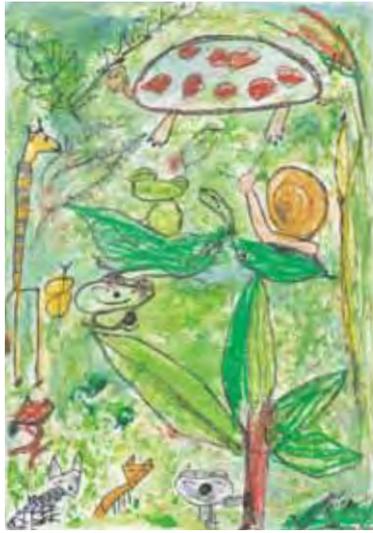


3学年 酒井 佳奈





1学年 矢口 璃海



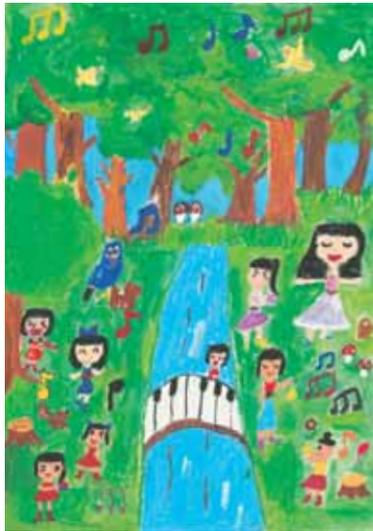
1学年 木浪 梓斗



1学年 石川 凰儀



1学年 小川 元晴



2学年 長谷川 未紅



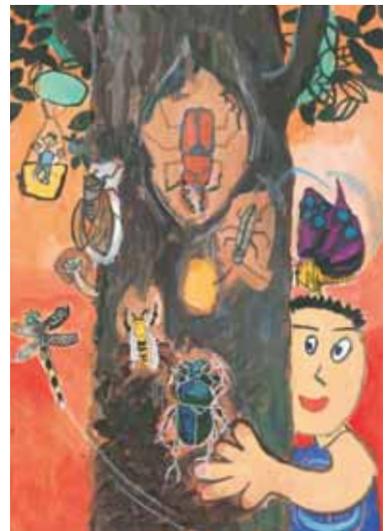
2学年 鶴田 涼夏



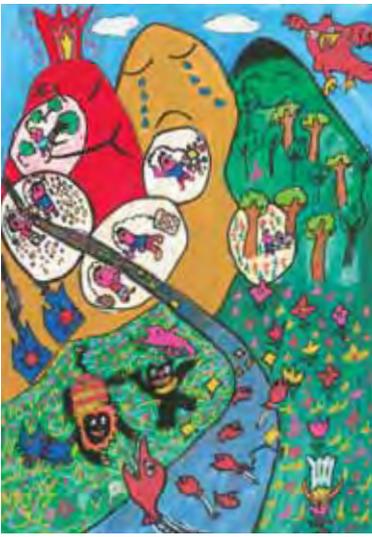
2学年 早瀬 夕月



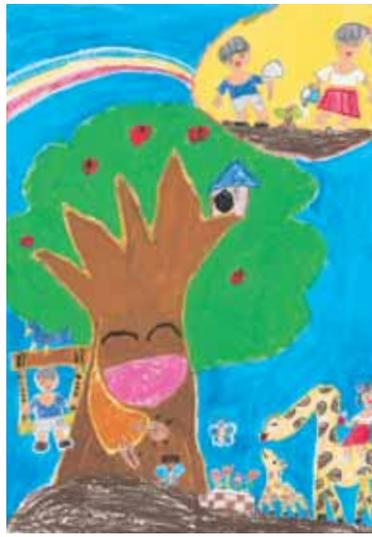
2学年 松尾 光剛



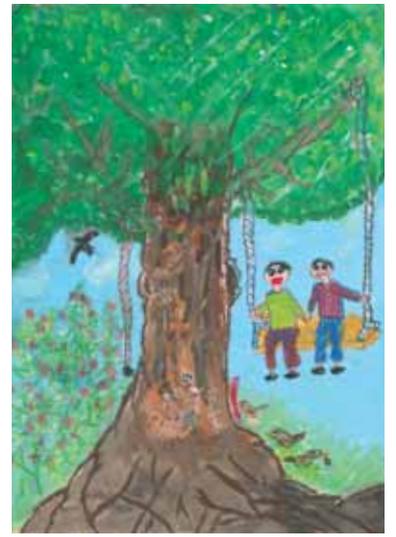
3学年 鈴木 大智



3学年 小川 晴生



3学年 高山 奈緒

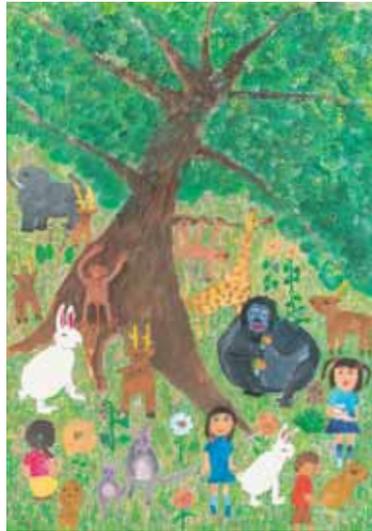


3学年 天沼 陽汰

● ● ● 小学校高学年の部 ● ● ●



4学年 田代 健伸



4学年 横溝 瑞木



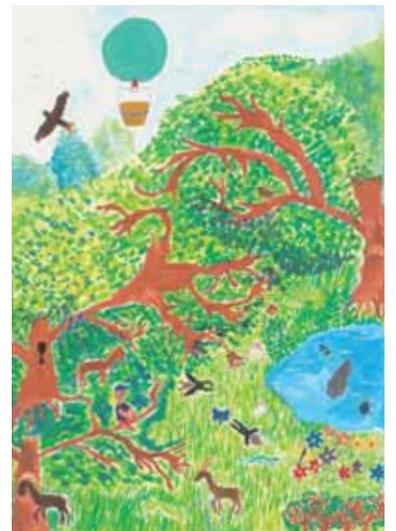
4学年 小林 もあな



4学年 阿部 奈桜



5学年 平野 一等



5学年 谷古宇 荘太



5学年 佐藤 名月子



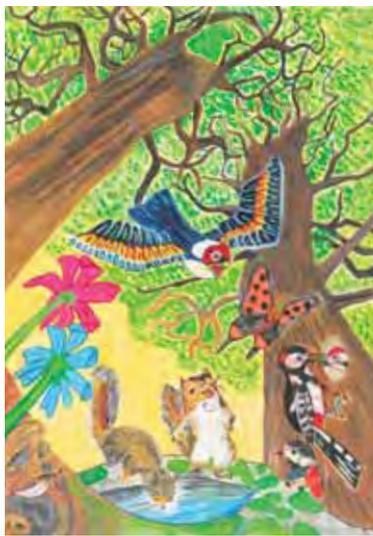
5学年 田村 優奈



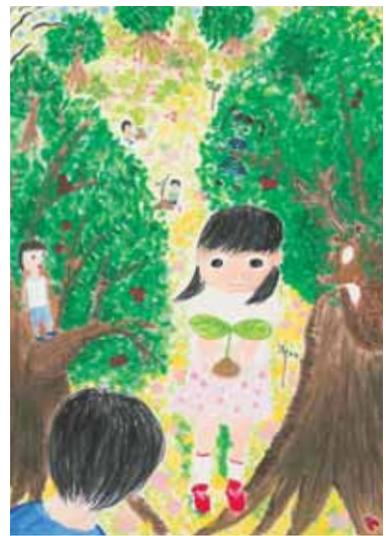
6学年 靄見 歩



6学年 本宮 歩佳



6学年 五木田 紅葉

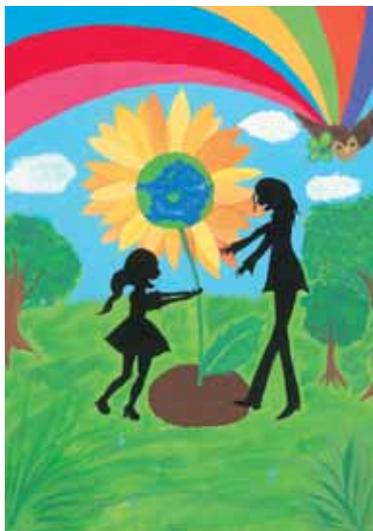


6学年 菊本 海音

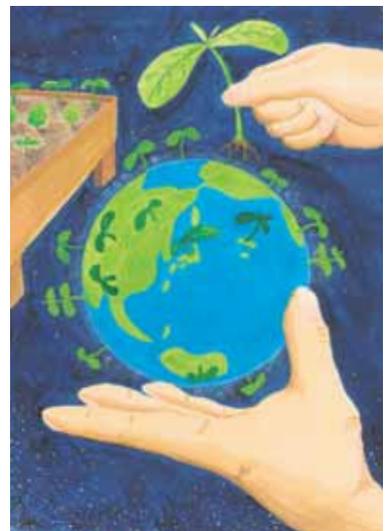
● ● ● 中 学 校 の 部 ● ● ●



1学年 佐藤 歩葉



1学年 久保田 莉佳



1学年 中村 康輔



1学年 鈴木 彩乃



2学年 阿部 妃那子



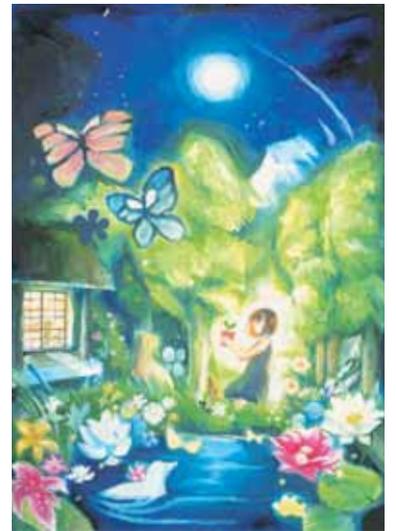
2学年 緒方 和奏



2学年 川島 諒真



2学年 中越 由望



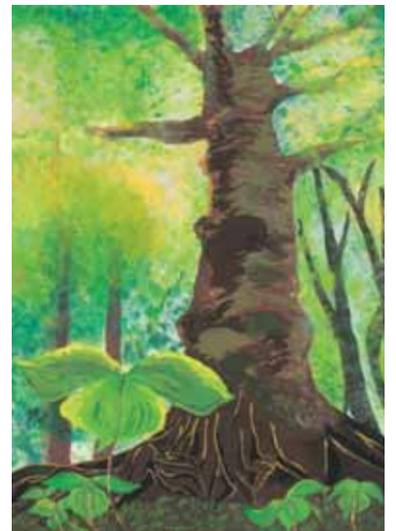
3学年 佐野 安也実



3学年 小川 茜

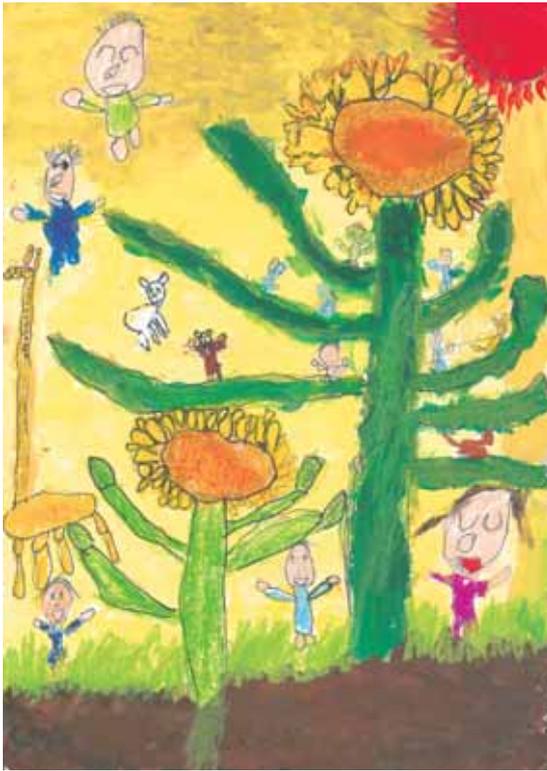


3学年 蒔田 和花菜



3学年 山崎 美来

小学校 低学年の部



1学年 衛藤 冴仁

小学校 高学年の部



5学年 田名 華子

中学校の部



2学年 臼井 柚子

協賛賞

千葉信用金庫は
 「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
 を応援しています。
 また全店で「こども110番の店」の
 活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



平成24年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

◆特別賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
1年 宮 慶箕	4年 福田 大朗	3年 川上 恵美里
	千葉県教育長賞	
2年 中尾 結太	5年 高橋 康太	3年 後燈明 佳
	千葉日報社賞	
2年 齋院 恵里	6年 早川 連	2年 黒澤 晴菜
	委員会理事長賞	
3年 西 智哉	4年 今関 圭	1年 羽鳥 菜月

◆特選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 中島 大和	4年 鈴木 郁美	1年 佐俣はる香
1年 米本 愛花	4年 千葉 涼晴	1年 黒川 紗香
1年 田邊 豪輝	5年 森田 香音	1年 三沢 桃羽
2年 篠塚 茉尋	5年 佐々木千乃	2年 釜谷 美葵
2年 平島 綾乃	5年 溝部 和輝	2年 齋藤 葵
3年 工藤 滉平	6年 上新 彩瑛	2年 菊池 美帆
3年 松丸さくら	6年 風間 凧	3年 齋藤 美緒
3年 伴 青空	6年 向後 明輝	3年 酒井 佳奈

◆入選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 矢口 璃海	4年 田代 健伸	1年 佐藤 歩葉
1年 木浪 梓斗	4年 横溝 瑞木	1年 久保田莉佳
1年 石川 鳳儀	4年 小林もあな	1年 中村 康輔
1年 小川 元晴	4年 阿部 奈桜	1年 鈴木 彩乃
2年 長谷川未紅	5年 平野 一等	2年 阿部妃那子
2年 鶴田 涼夏	5年 谷古宇荘太	2年 緒方 和奏
2年 早瀬 夕月	5年 佐藤名月子	2年 川島 諒真
2年 松尾 光剛	5年 田村 優奈	2年 中越 由望
3年 鈴木 大智	6年 轟見 歩	3年 佐野安也実
3年 小川 晴生	6年 本宮 歩佳	3年 小川 茜
3年 高山 奈緒	6年 五木田紅葉	3年 蒔田和花菜
3年 天沼 陽汰	6年 菊本 海音	3年 山崎 美来

◆千葉信用金庫協賛賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 衛藤 冴仁	5年 田名 華子	2年 臼井 柚子

佳作

小学校

1年生

来奈太な恋楓徳
未木真な海桃正
上橋田島倉口本
井高嶋小小矢岡

2年生

怜智葉斗貴明音
知海彩秀康温
谷文馬見橋田島
水十美壽吉岡中

3年生

理純瑠り美琉月
沙愛日か珠美
橋館麻あ
土岩田鈴磯内高

4年生

の代夢沙登彩大
そ紗美若暗美空
橋山辺尾川邊田
高西渡中石渡若

5年生

美史尋太義司か
優充干亮篤哲り
谷本山部中本公
能橋深渡川山田

6年生

花華音花理美貴
萌紀里美絵望珠
野井原田野山
宇酒桑土大桐中

1年生

衣集佳香る紗乃
麻郷やは三愛
倉山田田平林
能園村吉工小森

2年生

香乃菜夏琳香子
朝菜詩朱香諒奈
嵐邊良田谷野里
十野元中瀬柴宇

3年生

弓心佳弥穂貴帆
愛由怜美流智
山森澤川崎田屋
内小西市川廣古

中学校

1年生

奈子菜都亜衣紀美子
里菜妃洋乃由晴里美
城井島井藤林谷來水
宮藤水櫻後平長福清

2年生

季咲涉奈聖こ菜里
紗美里知お朝汐
井田木野都辺藤
堀白安鈴平宇田佐

3年生

奈樹綾己み由帆海
莉紗下悌と真里七
川野家村山藤井下
江綾木中齋堀山

登介月里志花菜榿春志帆
陽之瑠加大凜泰琉小貴夏
澤村江川邊田瀬岡住田銅
金中堀石田和佐鶴黒吉鶴

夏夏佑樹央明輝都都仁者
彩侑彩景真兎大汰温陸月
芽彩文未太翠祥砂 祥

衣葉音麗都花伸輝葵朝子
坂藤澤元原藤田代古田植
金伊鶴秋市齋武上中岡小

佳実大菜奈里な希紅芽南
叶望幹玲璃朱は実理友歩
藤畑上道澤本葉生嶋井永
齊大井大金坂秋麻長櫻徳

花き人麗人波一太笑苗慈
莉す隼 雅真太航沙菜晏
みみ 原川木藤藤藤木川川川
川早鈴齋加佐鈴皆小平吉

成美央月沙姫葉海子晴月
仁真天理瑞紅拓莉奈菜
田松藤手堅山 久永藤田
柴笠伊川古平關佐末加上

優輝す沙綾ル也夕音美奈
真一す梨 七山和萌琴步麗
小富星青小本世岡小川八
八小佐藤福宇小本宮秋花

斗子さ也依大南聖笑菜萌
優奈り尚芽惠春梨暖悠
佳え 木島藤沼本野林間内原澤
八小佐藤福宇小本宮秋花

水惠美奈香咲香月唯瞳夢
彩百愛優里水紀麗 実
堅谷庭田吉野田木原柳子
古岩大堅國秋前鈴菅草金

子惠豊々香優碧子人華白
倫希優奈風美 穂曉史真
茂井倉本井倉竹田崎塚貴
加石朝岡荒加植中山石葛

里衣生尋樹歩依果花遥
か朱麻萌千一 亜和彩
村科中本田多橋口窪田野
田保間山内波高野鶴飯片

織樹紗輔日惠奈舞央美子
志祐有大萌広杏 光朋薫
藤脇濱部木下桐藤見上本
遠門富木鈴山片武人川藤

み佳り奈枝乃良子菜子和
つ聖か星和萌泰媛也美沙
なあ 田山岡原暮間原部田比
藤石郡松秋日水河田山朝

人優奈花ミ空眞仁斗花瑠
颯真悠萌了蒼佑尊陽優麗
本藤 田削畑藤原田川藤
岡工原黒弓大伊梅増越佐

桜晴沙珠りろ隼澄那央美
真小菜花のこ 美真真琴
梨島戸川田川口木江尾
高福石古飯浪山大五堀寺

花琴香菜愛伍那侑水乃翔
梨麻智悠紅慶菜未文郁夕
浦藤田橋藤橋木多谷葉藤
三佐柴高佐高鈴本長秋伊

桃樹南瑠奏馬奈桜路也萌
井裕帆武和光稚寧心力田
井田東原口沼藤木野木
林松大伊吉水柳齋青岡五

優輝す沙綾ル也夕音美奈
真一す梨 七山和萌琴步麗
小富星青小本世岡小川八
八小佐藤福宇小本宮秋花

音佳美優愛惟綾か果穂碧
絢紅七紫萌優沙や彩美
葉澤 内野十織輪山原
若英管韓木浅五錦三曲小

祐羽子美純希美希花惠平
未沙桃夏安瓊奈優利 康
邊木竹村池貝村色山戸山
渡高遠橋菊細杉一内風外

織舞佳子伊海翼椿樹美い
加 春雅茉七 瑞佐あ
能取名池島田谷賀岡野野
伊香若菊花石大古鶴川平

千葉県緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑を広める

- ・ 緑の募金運動
- ・ 緑化広報誌グリーンえっせんすの発行
- ・ 緑の教室、自然に親しむ活動の開催
- ・ 樹木名ラベル取付運動
- ・ 緑化運動ポスター原画コンクール など

緑をふやす

- ・ わたしの街みどりづくり事業
(緑の募金による市町村緑化事業)
- ・ 公共施設等の環境緑化事業
- ・ 市民苗木配布会の開催
- ・ 千葉県さくらの会の業務 など

緑の担い手育成

- ・ みどりの少年団の育成
- ・ みどりのサポーターの育成
- ・ 森林整備ボランティアの活動支援
- ・ 林業労働力確保支援センターの業務 など



あなたも
「緑の地球」を
支える一人です



表紙の作品

平成24年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校高学年の部において、千葉県知事賞を受賞した、
4学年福田大朗さんの作品です。

発行

(公社)千葉県緑化推進委員会

<http://www.c-green.or.jp>

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148

Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは緑の募金を活用して実施しました。



この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛により作成しました。